



春分の日



少しずつ暖かくなり、春の気配を感じられるようになりました。
春分の日は「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」として制定された日です。
春分の日と秋分の日を中日（ちゅうにち）として、前後3日間、合計7日間がお彼岸の期間（先祖を供養する日）とされています。



牡丹の花



萩の花

ぼたもちとおはぎの違い

それぞれを漢字で書くと「牡丹餅」「お萩」となります。
小豆の粒を牡丹の花（春に開花）に見立てて「牡丹餅」、
萩の花（秋に開花）に見立てて「お萩」と呼ばれています。
春は「ぼたもち」、秋は「おはぎ」というように作る季節によって呼び方が変わっているだけで同じものです。

小豆の赤色には災難が降りかからないようにする魔除けの効果があるとされています。